

LGBTQ+に関する取り組みの評価指標 「PRIDE 指標 2024」で「ゴールド」に初認定

株式会社ユカリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三沢英生）は、性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する一般社団法人 work with Pride が職場における LGBTQ+ などに対する取り組みを評価する指標「PRIDE 指標 2024」において、最高位の「ゴールド」に初めて認定されました。



PRIDE 指標は、「PRIDE」の各文字に合わせて「Policy：行動宣言」「Representation：当事者コミュニティ」「Inspiration：啓発活動」「Development：人事制度、プログラム」「Engagement / Empowerment：社会貢献・渉外活動」の5つの評価指標を定め、各企業・団体の取り組みを評価。「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3段階で認定を行っています。

ユカリアは2024年1月に、事実婚や同性のパートナー、およびその子、親に対し、法律上の配偶者や家族と同様に福利厚生や規程を適用する「パートナーシップ制度」を導入。また、「ハラスメントの防止に関する細則」にSOGIハラスメント（※）に関する事項を追加し、「性自認や性的指向、性表現を侮辱するような発言をすること」を禁止行為として明記しました。さらにDEI推進のため、株式会社JobRainbowが提供している「D&I検定」の受検をユカリアグループ全体で進めており、2024年11月末までに「D&I検定3級」を株式会社ユカリアの全社員、グループ会社の株式会社あいらいふ、株式会社クラーチの社員合わせて267名が取得するなど、LGBTQ+に係る取り組みに注力しています。

※ SOGI ハラスメント

性的指向（好きになる性・Sexual Orientation）と性自認（こころの性・Gender Identity）の観点からみた一人一人の持つ属性をSOGIといい、SOGIを理由とする不当な差別的言動や嫌がらせのこと。

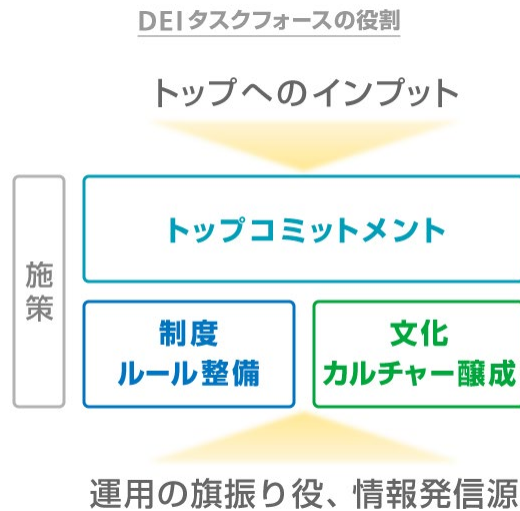
[参照：(株)JobRainbow <https://jobrainbow.jp/magazine/sogiharassment/>]

■ユカリアのDEIについて

ユカリアグループではDiversity（ダイバーシティ：多様性）、Equity（エクイティ：公平性）、Inclusion（インクルージョン：包括性）の重要性を理解することにより、性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、障がいの有無、性的指向・性自認、性表現、文化、価値観、働き方の違いなど、社員それぞれが持つ多様な個性を尊重しています。また、多様性を前提とした公平な機会の提供を追求し、組織として個性を活かすことで、より高い社会的価値を創出する組織、企業になるために、グループをあげてDEIに係る取り組みを推進しています。

なお、2023年6月にはグループ社員により構成されるDEIタスクフォースを設置し、「トップコミットメント」の下、「制度・ルール整備」「文化・カルチャー醸成」の両輪で施策の検討・実施を継続しています。

ユカリアは今後も多様な人材が活躍できる職場環境を整え、誰もが自分らしく生きられる社会の実現に貢献していきます。



【株式会社ユカリア】

ユカリアは、ビジョン「ヘルスケアの産業化」・ミッション「変革を通じて医療・介護のあるべき姿を実現する」のもと、医療・介護の現場の皆さまと共に、5つの変革テーマ「①医経分離②病院運営の最適化③患者起点のVBHCの追求④地域包括モデル⑤現場に適したDX化」を推進するため、経営支援・運営支援、デジタルテクノロジーを中心とするソリューションの提供を行っています。

所在地：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング 19階

事業内容：病院の経営支援・運営支援/医療周辺サービス事業/介護施設の運営

ホームページ：<https://eucalia.jp/>

◎本件に関するお問い合わせ

株式会社ユカリア コーポレートコミュニケーション担当 飯塚、那須 電話：03-5501-2271（代表）